

年間指導計画		養護〔生命の保持、情緒の安定〕				令和5年度 みいづ保育園								
		5歳児	達成率	4歳児	達成率	3歳児	達成率	2歳児	達成率	1歳児	達成率	0歳児	達成率	
生命の保持(生理的な満足の保証)	Ⅰ期 ①快適	平常の健康状態や発達状態を的確に把握する	100	平常の健康状態や発達状態を的確に把握する	100%	平常の健康状態や発達状態を的確に把握する	100%	平常の健康状態や発達状態を的確に把握する	100	常に体の状態や変化を細かく観察し、疾病や異常には速やかに対応する。	100	常に体の状態や変化を細かく観察し、疾病や異常には速やかに対応する。	100%	
		汗を拭いたり顔を洗ったり、服を着替えたり水を飲む事で、気持ちよさを実感する。	100	汗を拭いたり顔を洗ったり、服を着替えたり水を飲む事で、気持ちよさを実感する。	100%	汗を拭いたり顔を洗ったり、服を着替えたり水を飲む事で、気持ちよさを実感する。	100%	汗を拭いたり顔を洗ったり、服を着替えたり水を飲む事で、気持ちよさを実感する。	87	汗を拭いたり顔を洗ったり、服を着替えたり水を飲む事で、気持ちよさを実感する。	66.6	汗を拭いたり顔を洗ったり、服を着替えたり水を飲む事で、気持ちよさを実感する。	0%	
	Ⅱ期 ②健康で安全	紫外線、熱射病、水分補給に留意し、保健的な保育環境を維持する。	100	紫外線、熱射病、水分補給に留意し、保健的な保育環境を維持する。	100%	紫外線、熱射病、水分補給に留意し、保健的な保育環境を維持する。	85%	快適に過ごせるよう、風通し・室温に気を配り、涼しさを感じられるようにする。	87	快適に過ごせるよう、風通し・室温に気を配り、涼しさを感じられるようにする。	100	快適に過ごせるよう、風通し・室温に気を配り、涼しさを感じられるようにする。	100%	
		幅広い経験を基に、自ら病気や事故防止への配慮もできるように関わる。	100	子どもの行動を把握して、危険予測を共有し、事故防止に努める。	81%	子どもの行動を把握して、危険予測を共有し、事故防止に努める。	85%	子どもの行動を把握して、危険予測を共有し、事故防止に努める。	87	家庭と囑託医との連携を図る	100	家庭と囑託医との連携を図る	100%	
	Ⅲ期 ③生理的欲求	仲間の中の一人としての自覚を持って生活する中で、また家庭と協力しながら、生活習慣を再確認する。	92.8	仲間との生活を意識する中で、また家庭と協力しながら、より細部にわたって生活習慣を確立していく。	100%	見通しの持てる日課の中で、自立した生活を援助していく。援助は受容と共感を基盤とする。	100%	生活面の援助は、自立を妨げないよう、過剰にならないよう配慮する。	100	特定の大人との関わりを十分持ち、食事・排泄・睡眠などが快適にできるよう配慮し、家庭と協力し適切な生活リズムを作る。	66.6	空腹・排泄の要求・眠たさなどの生理的なニーズや身体的な不快感などを母に代わる特定のの人に訴え、快適にできるよう配慮していく。	100%	
						気候や体調に合わせて衣服を調節する習慣をつける。	85%	気候や体調に合わせて衣服を調節する習慣をつける。	87					
	Ⅳ期 ④健康増進	インフルエンザや風邪の予防に、うがい手洗い・換気・清掃・湿度の確保を念入りに行う。	100	インフルエンザや風邪の予防に、うがい手洗い・換気・清掃・湿度の確保を念入りに行う。	100%	インフルエンザや風邪の予防に、うがい手洗い・換気・清掃・湿度の確保を念入りに行う。	71%	インフルエンザや風邪の予防に、うがい手洗い・換気・清掃・湿度の確保を念入りに行う。	75	インフルエンザや風邪の予防に、うがい手洗い・換気・清掃・湿度の確保を念入りに行う。	66.6	インフルエンザや風邪の予防に、手洗い・換気・清掃・湿度の確保を念入りに行う。	100%	
		寒いときこそ戸外でルールのある遊びを取り入れていく(サッカー、ドッジボール、缶蹴り)	78.5	寒いときには友達と戸外で身体を動かす心地よさを味わう。	90%	戸外で元気に身体を動かし、寒さに負けない身体をつくる。	100%	寒さに負けない身体づくりのため、積極的に戸外で身体を動かす。	75	寒さに負けない身体づくりのため、積極的に戸外で身体を動かす。	66.6	動と静のバランスに配慮しながら、全身を使う運動を適切に取り入れ、体力をつけていく。	100%	
	情緒の安定(精神的な安心の保証)	Ⅰ期 ①安定感	友達とのトラブル時においても情緒が不安定にならぬよう、暖かい眼差しで見守る。	92.8	子どもは思っていることと違った時に不安や混乱を覚えるので、見通しの持てる日課で生活する。	90%	身近な大人の存在が、知りたいこと、出来たことなどへタイミング良く適切に対応していくことにより、情緒の安定が保たれる。	85%	個々の発達過程に応じた言葉かけによって、安定感を持って過ごせるようにする。	87	喃語や一語文、身振り手振りなどの表現を理解し、興味や気持ちに優しく応答し、安定感を得られるようにする。	66.6	新しい環境に慣れるまで、出来るだけスキンシップを多くし、安定感を持って過ごせるようにする。	100%
		Ⅱ期 ②安心	集団の中で、一人一人が安心して自分の気持ちを表せているか、注意深く見守る。	92.8	子ども同士の遊びを豊かにし、友達との関係の中で徐々に自分を発揮できるようになる。	100%	大人との信頼関係を基盤にして、仲間にも自分の気持ちを安心して表せるようになる。	85%	不安や要求を受け止めてもらい、安心して自分の気持ちを表せるように援助する。	87	大人の言うことが分かるようになり、自分の意志を身近な大人に伝えようとするのを、温かく受け入れる。	66.6	人見知りをするようになるので、不安にならないよう、特定の大人と情緒的な絆を深め、安心感を高める。	100%
		Ⅲ期 ③癒し	静と動のバランスを図りながら、必要があれば家庭に代わり心身の疲れを癒せるよう配慮する。	92.8	静と動のバランスを図りながら、必要があれば家庭に代わり心身の疲れを癒せるよう配慮する。	100%	家庭と連携しながら、生活リズム・食事・休息を適切に整える。	85%	発散・集中・リラックスなどの活動のバランスを図っていく。	87	静かで心地よい環境の下で、十分な休息をとることが出来るようにする。	66.6	静かで心地よい環境の下で、十分な休息をとることが出来るようにする。	100%
		Ⅳ期 ④主体	集団の中で一人一人の主体性が発揮されているか注意深く見守る。	92.8	自己への信頼と自信に基づき、相手への信頼と思いやりも育まれるように配慮する。	100%	一人の人間として扱われ、主体的な行動が他人への迷惑のない限り許容される。	85%	自分でしたがる時は見守り、手助けが必要な時は援助しながら、やったこと、出来たことを認めていく。	87	保育士等との信頼関係を基盤に、自分でやりたいという気持ちを引き出し、それを十分認める。	66.6	安心できる大人から尊重され育てられる中で、自らを主体と認識させ、自発性や探索意欲を高める。	100%

領域	目標	達成率		達成率		達成率		達成率		
		1層	2層	3層	4層	5層	6層			
健康	外遊び	紫外線にあたらぬよう、また衣服の調節にも配慮しながら、外気に触れ、五感を遊ばせて様々な感覚や近くを得る。	保育士が付き添い、10分以上の紫外線と、衣服の調節、危険に配慮しながら、外遊びを自ら楽しむ。	75%	四季を通じて、戸外で元気に体を動かして遊ぶ。帽子の着脱が自立し、保育士が水分補給と衣服の調節に配慮する。	85%	四季の気候の変化、雨・風・雪などを戸外で体感し、保育士の配慮で衣服の調節や水分補給を行いながら、気候に順応できるように身体と心を養う。	90%	四季の気候の変化、雨・風・雪などを戸外で体感し、自ら衣服の調節や水分補給を行いながら、気候に順応できるように身体と心を養う。	100%
	活動	手や指を使う遊び、身体全体を使いハイハイなど、適切な時期に発育に合ったおもちゃ等で身体感覚を伴う様々な経験ができるよう配慮する。	起伏や階段などの環境も意識的に用意するなかで自ら体を動かすこと心地よさを味わい、転ばない身体感覚を養う。	87%	身体を使った遊びの中で多様な動きを経験し、自ら進んで何度も繰り返すことにおもしろさを感じる。	85%	友達と一緒に運動することを楽しみを見だし、特に全身のバランスをとる能力が発達し、身近にある用具を操作する動きも上手になる。	81%	友達と一緒に運動することを楽しみを見だし、特に全身のバランスをとる能力が発達し、身近にある用具を操作する動きも上手になる。	93%
	排泄	パンツやおむつが濡れたとき心地悪さから、愛情を込めて換えてもらう心地よさを感じ、おまるに座ろうとする。	パンツやおむつが濡れたとき、心地悪さからトイレに行こうとする。	62%	パンツが濡れなくてもそのままトイレに行く。大小便がほしい自立する。	65%	排泄やその後の始末など、ほとんど自分で出来る。	100%	人に迷惑をかけないようトイレの使い方ができるようになる。	93%
	午睡	あそびや食事のスキップに満たされ、徐々に居眠りが起きるようになる。	ひとりひとりの心身が満たされて、十分な休息がとれる。	75%	保育士の声で、決まった時間に布団に入り、安心感をもって静かに眠ろうとする。	71%	決まった時間に布団に入る習慣が付き、心地よさがわかる。	72%	午睡する意味が分かり、自ら静かに休み体力をつける。	71%
	着脱	パンツ、スポン、靴下を自分で脱いだり履こうと試し、着脱に関心をもち始める。	簡単な衣服の着脱出来る。ボタンの掛けはずしが大体できる。子どもが自分でしようとする気持ちを尊重する。	87%	脱いだものをひっくり返す、前後が分かり、たまたもとする。	85%	着脱を順序良く行い、脱いだ服の始末がきちんとして出来る。	100%	衣服の調節も、必要性が分かり、調節を大体自分で出来る。	100%
人間関係	身の回り	和やかな雰囲気の中で丁寧に援助してもらい、自分で出来たことを共に喜んでもらう中で身につけていく。	基本的な生活習慣がある程度できるようになる。	87%	清潔にする心地よさを体験することで、基本的な生活習慣が自立する。	85%	大人に指示されなくても、マークや手を手立てで一日の流れを見通しながら次の行動が分かり、進んで行なおうとする。	81%	保育園における生活の仕方が身につく。身の回りを整理整頓、分析し、清潔に保つことができる。	86%
	ルール	保育士と手を握って挨拶をする。親と保育士があいさつを交わす姿をみる。	友だちとの遊びの楽しさや楽しさを充分に体験する。保育士と手を握って挨拶をする。	87%	良いこと悪いことが分かり、自分で気づいたり、差違に遊ぶ事が出来るようになる。保育士と手を握って挨拶をする。	87%	友だちと一緒に簡単なルールの必要性がある遊びを楽しむ中で、次第に決まりを守ることに興味を持ち、自ら進んでいく。友達同士も言葉で挨拶をする。	71%	子ども自身が様々な感情を表現しながらルールを作ったり守ったりなど仲間の中で調節し、守ろうとする社会性が身につく。身近な大人に対しても、自分から挨拶をする。	86%
	自己主張	十分に依存したり守られたりする経験を重ね、安心して自己主張できるようになり、自我を形成する。	周囲との関わりの中で、自分の思いや気持ちを積極的に自己主張することができる。	87%	自分の気持ちを言葉にし、保育士や友達と伝え合う楽しさを味わう。	87%	自分の思ったことを相手に伝え、相手の考えていることに気づく。相手の気持ちを理解し、思いやりを持って接する。	85%	他者の気持ちに共感したり、相手の立場から、自分を振り返ったりする経験を積む。	86%
	自己抑制		嬉しいこと、嫌なことなど、様々な感情を体験する。	100%	友だちの良さに気づき、一緒に活動する楽しさや楽しさを体験する。	100%	自己主張し合う中から自己抑制することを少しずつ体験していく。	100%	友だちの主張に耳を傾け、自分の主張を我慢して、仲間と協調していくことができる。	93%
	自主性	身の回りのことに興味を持って関わるようになる。	保育士の援助や声かけ、援助を受けながら自分から進んで活動しようとする。	87%	自分で考え行動しようとする。	87%	目的を持って行動しようとする。	81%	これまでの体験から地産や、予想や見通しを立てる力が育ち、心身ともに力があふれ、意欲的に取り組む。	93%
環境	土・砂遊び	さわる、身体全体で感覚を楽しむ。	掘る、積む、泥にするなど土や砂の様々な性質とふれあう。	100%	興味を持って関わり、向かを見立てたり、年上の子を真似て試したりして遊ぶ。	100%	土や砂の性質の違いに気づき、それぞれの特徴を生かした遊びを工夫する。	100%	土や砂の性質を理解し、自らの思いを表現する素材として使いこなす。	100%
	水遊び(プール)	水に触れ、心地良さを、流れの音や色の変化を味わう。	大きいプールへ入るよう水に慣れつつ、水の楽しさを十分に体験する。	87%	顔に水がかかるのを怖がらない。水に顔をつける。	85%	プールあそびを積極的に試す。頭まで水の中に入れる。	100%	プールあそびを積極的に試す。全身で泳ぐ、バタバタする。	100%
	火、自然とのかわり	風、光、水、火などに触れ、心地よさを味わう。	興味を持ち、遠くから保育士と一緒に関わる。季節の草花や自然現象を生活の中に取り入れる。	75%	年上の子や保育士の強い方を見て、楽しさを伝える。	100%	年中の子や保育士の強い方を見て、楽しさを伝える。自然の中で遊び、不思議さや喜びを感じる。	100%	約束を守り、注意しながら、葉っぱを入れ、うちわである。水や火、日向や日陰など変化することを感じ、様子や変化に応じて遊びを変えたりする。	100%
	飼育、野生、生物		生き物に食べ物をあげると食べることを知ったり、野生生物に出会い驚く。	50%	保育士の関わり方を見て、様々な生き物に触れることで関心が高まる。	85%	保育士の関わり方を見て、生き物を身近に感じ、やさしく思いやる気持ちが芽生える。	100%	動物の飼育を通して、その成長や変化、生命の尊さなどに気づき、感動したり大切にすることを身につける。	93%
	栽培、食	保育士と一緒に水をあげる、生長を喜び、「おいしい」と食べて食べる。	保育士と一緒に水をあげる。生長を喜び、「おいしい」と食べて食べる。	37%	四季折々の自然が育む楽しさや味わいに感動する。	85%	保育士や身近な大人の態度を見て、大切にしようという気持ちが芽生える。	100%	感謝の気持ちを持って、野菜や食べられる野草を理解して食べる。(外部講師)	86%
言葉	歌・歌・マーク	自分のマークが分かり、自分の物を入れようとするのを楽しむ。	自分のマーク、数の多少が分かり、区別が出来る。	87%	生活や遊びの中で、簡単な数の範囲(3くらい)で数えたり比べたり、組み合わせたり(「右」がわかる)することを楽しくする。	85%	物の性質(左右)、数量(10まで)、広さや高さ、図形の特徴などに興味を持ち、日常の中で使うことで、生活感覚を豊かにする。	100%	数や時間に対する興味が高まり、生活の中でどんどん習得する子も出てくるので、正しい習得が出来るよう援助することが出来る。	100%
	コミュニケーション	身近な人や身の回りのものに関心が芽生える。	社会性が出てきて、友だちと簡単なごっこ遊びを楽しむ。	87%	保育士や友だちとふれあうことを好んで、積極的に求め関わる。	100%	仲間が必要であることを実感し、友だちへの関わりや信頼感を高めようとする。	100%	自分とは異なる身近な人の存在や、それぞれの人の個性に気づき、対人関係が広がる。(ポラントピアさん、高齢者、障害者)	93%
	言葉	保育士の言うことが少しずつ分かるようになり、自分の意思を伝えたいという欲求も高まる。象徴的表現の発達や、言葉を獲得する。	遊びの中で、言葉への感覚や想像力を膨らませるに励み、言葉を獲得する。	100%	自分の意思をどの言葉で伝えればよいか気づき、習得していく。	85%	考えたこと、経験したことを言語化し、保育士や友だちと伝え合うことを楽しむ。	100%	自分の思いを言語化して正確に友達に伝え、共通認識を持つたり、友達同士で目的に必要な情報を伝え合ったり、活用したりする。	93%
	絵本	色・形の变化を楽しんで見たり聞いたりして、繰り返しを好んで求める。	興味や好奇心を満たすような絵本から豊かな感性や知識を育む。	87%	興味を持って自ら絵本を開いたり、心に残った絵本を繰り返し見たり読んだりして、イメージを広げる。	71%	絵本の世界と自らの体験を重ね合わせて、理解を深めていく。	100%	読後に自らの想像力を付け加えられるようになるとともに、知りたがり、調べたいという目的を持って絵本を探ることが出来る。	100%
	文字、標識		物と名前結びつきや、表示などが示す物や事柄を理解する。	87%	物と名前結びつきや、表示などが示す物や事柄を理解する。	100%	様々な標識や文字があることに気づき、興味や関心を高める。	100%	日常生活の中で必要最小限の文字(自分の名前)が使えるようになり、鉛筆の持ち方や書き順などを正しく習得していく。	100%
表現	ちぎる、切る	色々な材料の紙に触れ、引っぱる・クシャクシャなどして、音や感覚を楽しむ。	粘土類、紙をちぎる、のぼす、引っぱる、塊をイメージする。	87%	二指を使い、ちぎることが出来る。保育士に見守られて、ハサミで切ることが出来る。	85%	いろいろな材質の紙を用途に合わせて適切に使って、切ったりちぎったりする。	100%	制作する中で仕上がりがイメージし、切ったりちぎったりする。	100%
	描く	大きい紙へ力強くなぐり描き、ボツボツ、ゼーザー、フィンガーペイントで描く。	いろいろな材質でいたずらがき、グルグル、丸が描け、その形に命名する。ボディペインティングを楽しむ。	100%	様々な素材を使うこと、イメージを広げて描くことを楽しむ。	85%	形、色などの違いに気づき、経験したことを意識して描くようになる。想像力も広がる。	100%	様々な描画材料を使い分けて、自分の思いを適切に表現出来る。	100%
	作る	様々な素材に触れる。	体全体を使い、いろいろな形・色・素材の感覚を楽しむ。感覚を豊かにする。	87%	重ねる・並べる・切る・つなげるなどを試してみる。	85%	いろいろな素材を選んで利用し、作り出す楽しさを知る。	100%	様々な素材を使い、工夫しながら立体的に作る。	100%
	折る		両手を思いアイロンをかけて紙を折ることを楽しみ、偶然できた形に命名する。折ったものをもらって遊ぶ。	37%	山折り、谷折り、こい折りなど基本折りが分かる。	57%	三角折り、正方形折り、扇形折り、風船折り、とびら折り、三角四角の広げ折りが分かる。	72%	様々な折り方や細かく複雑な折り方にも関心を示し、ひとりで完成まで待つことができる。年下の子に折ったものをあげることが出来る。	100%
	写す	手型、足型を写して楽しむ。	野菜、自然物、手型、足型押しを楽しむ。	62%	様々な素材のスタンプで出来た形や色をイメージを広げて楽しむ。	85%	スタンプやステレン版画など、こすり出す、ひっかく技法を楽しむ。	90%	紙や布などに凸凹の変化を知り、出来上りの形を想像しながら写すことを楽しむ。	93%
音楽	うた	子どもが歌うCDや保育士の声とまなざしにより提供していく。	日々聞いたりする中で、分かる曲の一部と一緒に口ずさむことを楽しむ。	50%	歌の響きやリズムも自己表現する楽しさを知る。	100%	友だちに合わせて聴いたり歌おうとする。	100%	歌詞を理解して、表現豊かに曲に合わせて歌う。	93%
	身体表現	喜怒哀楽を手足をバタバタして表現する。	足や手を使い、体全体で表現する。	100%	感動を身体で表現することを楽しくする。	100%	想像したものを身体の動きや言葉で表現し、友達と伝え合う。	100%	興味を持った高やリズム、音楽劇などを友達と役割分担しながら演じて楽しむ。	93%
	リズム	保育士に抱っこされてスキップの中で、曲からの雰囲気を感じる。	リズムに乗って自ら体を動かすことを楽しむようになるので、保育士と一緒に身体を動かす。	87%	曲に合わせてリズム打ちを勝手にしたり、友だちと同じリズムを取ることを楽しむ。	100%	早くなった遅くなった、一つおきになったりするリズムの変化を楽しむ。	100%	和太鼓などの楽器を使い、違うパートの友達につられることなく自分のパートのリズムを刻むことが出来る。友達と気持ちをひとつにして、最後までやり遂げ達成感を味わう。(外部講師)	93%